

銀漢亭日録



伊藤伊那男

6月14日(金)

▼中根さん家の掃除。特に予約客もなく、ゆつくり出勤。真砂年、健彦、小石、環……さんなど。明日、御嶽山で鍛錬会にて早めに閉めることに。と、国会議員のT氏。

15日(土)
16日(日)

▼「銀漢俳句会鍛錬句会」、御岳山荘に四十一人集合。昼より持ち寄り十句句会。あと席題句会、五句出しを四回。翌朝、五句出し一回。あと事前投句十五句の披露。十一時より武蔵御嶽神社にて太々神楽を拝見。雅楽のあとの神楽は天の岩戸の段。山の神より紅白の餅をいただく。下山して「玉川屋」へ有志二十七人。打上げ、最後、蕎麦。

17日(月)

▼このところ俳壇の長老の逝去続く。鈴木鷹夫氏あと、星野麥丘人、山田みづえ、森田峠氏。倉橋羊村氏入院中。と。店、男だけの「纏句会」に対してか、女性だけの「足手まとい句会」の集い。米国在住の桜山さんを招いての会。禪次編集長も参加。七名。真砂年、坪井さん。事業部・谷岡さんより鍛錬句会分科会の選句預かる。

20日(木)

▼北村皆雄監督、井上井月顕彰会の平澤副会長、宮下さん、秋の「信州伊那月俳句大会」の件で来店。復本一郎先生の講演のあと、北村氏と小生が加わって鼎談をしたいと。そのあとの町井月フェアへの参加要請も。広渡敬雄氏、九大の同級生と五人。「銀漢句会」あと十九人来店。

21日(金)

▼発行所「野村句会」あと五人来店。久々、小島健さん

22日(土)

が「河」編集長の鎌田さん、「や」の麻里伊、十朗さんと。「天為」元編集長・対馬康子さん、「未来図」守屋編集長、「街」編集長・竹内宗一郎さん、今日は編集長が揃ったな！ばらばらに。あつ、客は俳句関係者ばかり……。

23日(日)

▼九時、整体。予約の十分前に起床してすべり込む。二日酔で口きけず。午後、桃子、杏子来る。衣類の整理など。

24日(月)

▼八月号発送日。ずしりと重い。「湯島句会」最終会出句者百八名、当日参加者何と七十四名！句会の前から酒を出すのは今回が初めて。店から溢れ出る。外にレジャーシートを敷く人も。ニューヨークの月野ぼぼ、伊予の片山一行さんも参加。幹事の川島秋葉男、大西真一さんにお礼の花束贈呈。お疲れさま！

25日(火)

▼ひまわり館「萩句会」の選句へ。店、毎日新聞・鈴木琢磨さん他。週刊金曜日の伊達さん他。

26日(水)

▼昨日も昼間の激しい雨。店、カウンター「雛句会」六人。「春耕神保町句会」あとの十三人。月野ぼ

27日(木)

▼八月号の原稿執筆終了。中根さん家の掃除に入ってもら。店、清人さんの「鯉の会」十八人。気仙沼港の鯉二本。烏賊焼。郷里の先輩・今井康之氏が「天為」同人の長岡剣太郎氏と。「天為発行所句会」あと日原傳氏。法政大学人間環境セミナーの日程表を届けてくれる。秋に一日講師を要請されている。

28日(金)

▼店、三ヶ月に一度の主宰仲間の「白熱句会」水内慶太、藤田直子、小山徳夫、檜山哲彦、佐怒賀正美さん。発行所「金星句会」終って九人。大阪から中島凌雲君参加。

29日(土)

▼月次収支作成など。午後、成城。娘一家と貸家を二軒見る。鮑の酒蒸しなど持参。シャンペンで酒盛り。村上護先生逝去の報入る。

30日(日)

▼京王プラザホテル四十二階・高雄の間にて児玉真知子さんの第一句集『風のまち』の出版記念会。「山繭」の宮田正和主宰、角川の石井編集長とお会いする。

7月1日(月)

▼発行所「かさ、ぎ俳句勉強会」。井上井月と。あと店へ十五人。「月の匣」水内慶太氏他。恒例の富士山開山日の吟行のあと十数名で寄ってくる。村上護先生逝去で辛い中のことと推察する。中島凌雲君、フィアンセと。

2日(火)

▼名古屋の「円座」主宰武藤紀子さん。父上が野村証券京都支店長在任の一年後、私が京都配属という関係。「街」今井聖主宰、宗一郎編集長。

3日(水)

▼発行所「ささらぎ句会」あと七人。「宙句会」のあと

4日(木)

九人。二つの句会がシャンパン二本開けて私の誕生日を祝ってくれる。村上護先生通夜のアとの山田真砂年、樫未知子、小島健、阪西敦子さん寄ってくる。

5日(金)

▼「大倉句会」あと店へ十人。京都土産を持って麒麟夫妻。紹介した「森庄」に泊り、居酒屋「伏見」に二日通い、「イノダコーヒー三条店」に行き、いずれも大満足と。毎日新聞の鈴木琢磨記者、出身地の大阪の町興しに俳句の面で貢献したいと相談あり。東京梅雨明けと。

7日(日)

▼七夕では珍しく快晴。六十四歳の誕生日。午後、「春耕同人句会」。「平成俳壇」選句選評仕上げる。

8日(月)

▼国会議員T氏。秋の「信州伊那谷吟行」の下見に行ってくれた事業部・谷岡、津田、谷口さんより報告受く。

9日(火)

▼「火の会」七人。俳句仲間数名、結局一般のお客さんゼロ。トホホ……。

10日(水)

▼発行所「梶の葉句会」。選句に上る。「読む会」(一平、うさぎ、麒麟、真砂年さん)、細見綾子について、と。入沢さん北九州高専の同窓会あと七名程で寄ってくる。客少なく……。

11日(木)

▼群馬から鈴木踏青子さん。十一月の「伊香保吟行会」の件で谷岡事業部長と打合せ。あと店に寄って下さる。

13日(土)

▼十時、運営委員会。十三時、「銀漢本部句会」。この暑いのに五十二人。終って「和民」にて暑氣払いの会、二十数名。窪田明先生から山形のさくらんぼ到来。